

まつっこ

令和7年度 学校だより



笠松町立松枝小学校
4月7日発行 No.1

学校の教育目標： やさしく かしこく たくましく

ご入学・ご進級おめでとうございます！

新年度がスタートしました！

校庭の桜が美しく咲き、春爛漫の好季節となりました。新入生88名を迎え、全校児童531名、22学級で松枝小学校の令和7年度がスタートしました。

新1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる6年間の小学校生活、たくさんのことを学び、たくさんのお友達と出会い、充実した時間を過ごしてほしいと願っています。保護者の皆様と共に、新1年生の皆さんの健やかな成長を育んでまいります。

2年生から6年生の皆さん、進級おめでとうございます。新しい学年での目標を立てて、各自が新たな気持ちで活躍してくれることを期待しています。

子どもたちの健やかな成長を願い、『子どもが学びたい、保護者の方が学ばせたいと思える学校』を目指して、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

新年度のスタートに当たり、毎年感じるのですが、『教育の道は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実が成る。』ということわざを思い出します。時代は変わっても、家庭・学校・地域が連携協力し、同一歩調で子どもと関わり教育を進めていくことの大切さは、変わらないと思います。「家庭・学校・地域(世間)での教え」の3機能が関わり合い、支え合っていかなければ、芽を出すことも、花を咲かせることも、実を結ばせることもできません。これこそ教育の大切にしなければいけない部分だと思います。

今年度も学校の教育目標「やさしく かしこく たくましく」を具現するために、「中学校へ進学しても松枝で学んだことを生かし、活躍できる児童～「自分ごと」として、考え、学び、行動できる子～」をめざします。

また、『自立』『共生』『貢献』の育成をめざし、教職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

私たちは、「知・徳・体」がバランスよく育ってくれることを願っています。その中で、一人一人の子どもが自分のよりよい個性を伸ばし、「宝物」を一つでも多くつくり、自信をつけてほしいと思います。さらに学級みんなで力を合わせ、「学級の宝物」もたくさんつくってほしいと思います。自分に「宝物」がある子は、意欲的で「自信」も「誇り」もある子です。「誇り」のある子は、自分も他の人も大切にします。

保護者の皆様には、今後とも本校教育へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

